

介護職員等処遇改善加算 職場環境等要件

区分	入職促進に向けた取組
内容	・法人や事業所の経営理念やケア方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
取組	・法人や事業所の経営理念やケア方針は事業計画書・HP に掲載。また、各部門に掲示を行うとともに、職員にはカードを配布し共有する ・職員採用は他産業・中高年齢・無資格者の採用実績があり、資格を有しない職員には資格取得のための費用を助成

区分	資質の向上やキャリアアップに向けた支援
内容	・働きながら介護福祉士を目指す者に対する実務研修受講支援や、より専門性の高い介護技術取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援 ・上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
取組	・介護福祉士取得のための研修参加の勤務調整や費用助成。その他、法人が業務に必要と判断する資格取得のための外部研修の参加など ・年数回、管理者や主任が各職員との面談を行い、キャリアアップや研修等の希望調査を実施

区分	両立支援・多様な働き方の推進
内容	・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 ・有給休暇が取得しやすい雰囲気・意識づくりのため、具体的な目標を定めた上で、取得を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行う
取組	・一時間単位での有給休暇取得。非正規職員から正規職員への転換制度を行い実績がある ・各職員、年次休暇付与日数の 50%を取得する。また、連続休暇 4 日以上を少なくとも、年 2 回取得することを目標とする

区分	腰痛を含む心身の健康管理
内容	・短時間勤務労働者も受診可能な健康診断・ストレスチェックや従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
取組	・健康診断・ストレスチェックを短時間勤務者も含めた全職員を対象に実施。また職員休憩室は各フロアに配置されている。その他、休憩ブースの設置、昼休憩時に会議室を解放している ・マニュアルを常時見直し、事故後の自己検証を行い、再発防止に努めている

区分	生産性向上のための業務改善の取組
内容	・「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築を行う ・現場の課題の見える化を実施している ・介護ソフト、情報端末(iPad)の導入
取組	・生産性向上に向けて、プロジェクトチームを立ち上げ、課題の抽出と分析を行い介護現場の課題を可視化し、課題の構築化を行う ・業務内容の役割分担を行い、間接業務を介護助手・外部委託・業務員の活用をし、介護職員の負担軽減を図っている ・介護ソフト、iPad を活用し記録を入力、業務の効率化を図っている ・iPad を活用し、業務内に研修動画を視聴・研修報告することで、情報の共有・超勤時間の減を実現

区分	やりがい・働きがいの構成
内容	・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域児童・生徒や地域住民との交流の実施 ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
取組	・地域の夏祭りの協力・参加。地域の小中学校の学習の場の提供及び交流。職員による定期的な地域清掃の実施 ・会議や個人面談・研修により介護保険法・法人の理念・ケア方針等を周知

社会福祉法人宮城県福祉事業協会
特別養護老人ホーム茂庭苑